

海に臨む天空の城

鳥取県 米子市 観光ガイド



よなごへ、ようこそ。

海も山もすぐそこにある優れたロケーション。

国立公園の名峰・大山を仰ぎ、「海に湯が湧く」と称せられた皆生温泉がある米子市は、四季をとおして、スポーツやレジャーに華やぐ観光リゾート地の賑わいをみせています。

戦国時代の終わりごろに築城が開始された米子城を中心として、伯耆国十八万石の城下町として繁栄をみたように、古い歴史も残されており、旅を飽きさせない様々な表情が魅力です。

山陰の玄関口として便利なアクセス環境にあり、周辺の市町村とリンクさせれば、魅力溢れる様々なタイプの旅があなたを待っています。

さあ、来てごしない、米子市へ。



※標高約90mの米子城跡より霊峰・大山を臨む

CONTENTS

- P03- 米子城跡 城下町エリア
- P05- なるほど、なるほど、米子城
- P07- 城下町さんぽ
- P09- 市街地周辺マップ
- P11- 皆生温泉エリア
- P13- 淀江エリア
- P15- 弓ヶ浜エリア
- P17- たべもの・みやげもの
- P19- 米子市周辺の見どころスポット
- P21- 米子市周辺広域マップ
- P22- 米子市へのアクセス

AREA MAP



- 皆生温泉エリア
- 米子城跡・城下町エリア
- 弓ヶ浜エリア
- 淀江エリア



米子市 市章

山陰のほぼ中央に位置する米子市は、古くから交通の要衝であり人の行き来が盛んな「山陰の商都」として発展してきました。そのため米子市民は明るく開放的で外の人を快く受け入れる気質があるとされています。まち歩きから山陰周遊まで。米子から始まる旅は、魅力と利便性に溢れています。



米子城跡
城下町
エリア



米子市の中心、湊山に築かれた米子城は、「山陰随一の名城」とも称される壮麗な城であったといわれています。当時の建造物は失われてしまいましたが、石垣などは往時の姿をよくとどめており、天守跡からは秀峰大山、日本海、市街地、中海などが一望できます。市民から米子城跡一帯は「しろやま(城山)」と呼ばれ、市民の憩う場として多くの人に親しまれています。



よなごじょうあと
米子城跡

- ※国指定史跡 ※種類豊富な石垣 ※しろやま ※久米城 ※山頂まで約20分
- ※「登り岩垣」が確認されるのは全国でもわずか5例目 ※中国地方では初 ※お城ファンは驚き
- ※天守は失われた ※「一国一城令」でも廃城を免れた ※その理由は謎
- ※標高90m ※市民憩いの場 ※子どもからお年寄りまで ※頂上からの景色 ※360度のパノラマビジョン



湊山公園

- ※明治40年 ※当時の皇太子の行啓記念
- ※錦公園 ※日本庭園 ※自由広場
- ※桜の園 ※展望公園
- ※昔から市民の憩いの場
- ※絶好の夕日スポット
- ※ニホンザルがいる猿ヶ島は大阪大学の研究施設 ※D51がある



彫刻ロード

- ※アートな散歩道 ※野外美術館
- ※国内外の彫刻家 ※約3km
- ※彫刻シンポジウム
- ※美しい日本の歩きたくなるみち500選

米子市立山陰歴史館

- ※昭和5年に建築 ※モダンな洋館
- ※旧市役所 ※米子市指定の有形文化財
- ※米子城の資料も豊富に展示
- ※設計は故・佐藤功一 ※城下町観光の拠点

米子市中町20 TEL.0859-22-7161



賀茂神社天満宮

- ※米子最古の社 ※米子城にゆかり
- ※米子鎮守の神
- ※主祭神は別雷神と菅原道真神
- ※米子の地名誕生の地?
- ※米子三名水のひとつ ※「宮水」

米子市加茂町2-212 TEL.0859-22-5780

米子城跡城下町エリア



なるほど、
なるほど、
米子城



米子城跡の魅力とは？

種類豊富な石垣

戦国時代の特色を残した城で、建物は失われましたが、石垣や礎石はそのまま残されています。このため、様々な時代の石垣を見ることが出来ます。

変わりゆく景観

登城中に景観の移り変わりが実感できます。木立を抜けるとそびえる天守、歩くたびに石垣の見え方が変わっていきます。

天守跡からの眺め

天守からの360度のパノラマは最大の魅力です。「海に臨む天空の城」、城下町から見上げる壮大さと本丸から臨む城下町、大山、中海、日本海のダイナミックな眺めを満喫できます。

圧巻の大石垣群と360度の大パノラマが広がる名城

米子城は、石垣の量とその歴史的価値、そして本丸跡からの見事な眺望が訪れる人々を魅了する、多くの人に親しまれているお城です。

種類豊富な石垣は、見る場所や角度によって表情を変えながら迫ってきます。山頂に着けば、さえぎるものがないパノラマビジョンの世界、秀峰大山、日本海、米子市街地、中海、そして遙か向こうには隠岐の島までが望める最高のロケーションです。



1 登り石垣

内膳丸から天守遠見櫓にかけて屋根を登るように築かれています。平成28年度の発掘調査で存在が明らかとなった日本では数例しか見つかっていない珍しい防衛施設です。



2 二の丸

湊山北裾の高石垣で囲われた二段の郭です。上段の郭には城主の御殿と武器庫、侍部屋等の重要な建物が置かれていました。



3 旧小原家長屋門

城下にあった荒尾家家臣小原家の屋敷門を移築したものです。

石垣チェック①

内膳丸から遠見櫓に伸びる登り石垣は、戦国時代終わりに作られた堅固な米子城の象徴！

石垣チェック②

内膳丸入口右側の石垣は継ぎ足して、入り口を狭くしています。

石垣チェック③

枡形の築石には鏡石や石垣の割方がわかる矢穴の残る築石があります。探してみよう。

米子城の歴史

米子市の中心地、標高約90メートルの湊山に築かれた米子城は、山陰地方でいち早く築かれた近世城郭です。その始まりは、応仁から文明年間(1467～1487)に、山名宗之によって湊山の東に隣接する飯山に砦として築かれたと伝えられます。湊山に本格的に城が築かれたのは、天正19年(1591)に西伯耆の領主となった吉川広家によると言われています。しかし、広家は城の完成をみることなく岩国に転封となり、替わって領主となった11歳の中村一忠によって慶長7年(1602)に完成しました。

慶長14年(1609)一忠の急死により中村家が断絶となった後は、加藤貞泰が入城し、さらには鳥取藩の領地となりました。元和元年(1615)一国一城令が発せられてからも米子城は例外的に存続が認められましたが、その理由は定かではありません。

寛永9年(1632)池田家臣・荒尾成利が城主となると、明治2年(1869)まで荒尾家が代々城主として城を預かり、全国にも例のない、鳥取藩独自の制度「自分手政治」を行いました。

明治5年(1872)に、米子城は土族に払い下げられ、明治6年(1873)には、建物の大半が処分され、数年後に全ての建物が取り壊されました。



4 本丸(天守台)

湊山山頂に石垣で囲われた郭で、天守郭、遠見郭、番所郭などから構成されています。天守郭には、天守、四重櫓の二つの天守が築かれています。米子市街地、大山、中海、島根半島など360度のパノラマが広がります。



5 鉄門跡

ここには、鉄板が打たれた門がありました。



6 四重櫓台

幕末に補修された切込接の石垣が天にそびえます。北東隅には、いつの頃からかぼつんと置かれた「忘れ石」があります。どうしてこんなところに置かれているのかは謎です。

石垣チェック④

天守台の石垣は打込接、控え積の石垣は上段が平成、下段が昭和の積み直しです。

石垣チェック⑤

ここに残る矢穴のある「残念石」は、実は湊山の元々の岩盤です。城山の岩を切り出して城を作ったことがよくわかります。一体なぜ、鉄門そばの目立つところに残したのでしょうか？



残念石

石垣チェック⑥

鉄門跡では、四重櫓の石垣の打込接が途中から幕末に改修された切込接の石垣に代わる見事な石工の技がみられます。

米子城のことがよくわかる

もっと知りたい! 米子城

米子城に関する各種イベント情報、シンポジウムなどの開催記録、広報よなごに連載中の「教えて!米子城」のバックナンバー、空から見る米子城、米子城跡や城下町に関するパンフレットやマップ、史跡米子城跡保存活用計画、フォトギャラリーなどの米子城にまつわるおもしろ情報満載のコンテンツです。



なるほど、なるほど、米子城



城下町
さんぽ

笑い地蔵
威

笑い地蔵由来
笑い地蔵は、古くは平安朝に
京都の西院にあり、今も
京都府京都市西院にあり
笑い地蔵は、今も京都府
京都市西院にあり、今も
京都府京都市西院にあり
笑い地蔵は、今も京都府
京都市西院にあり、今も
京都府京都市西院にあり



米子の城下町は、米子城を中核として、内堀、外堀が配置されており、内堀と外堀の間に武家屋敷を、外側を町人の町としました。町人の町は全国から職人や商人が呼び寄せられ、「城下十八町」といわれる町並みが、また、寺院が集められて、1つの町(寺町)ができました。当時おこなわれた城下町や街道の整備は、現在の米子のまちの基盤となっており、そのころの町割りや小路などが今も面影を残しています。



城下町米子観光ガイド

- ※米子の魅力発見 ※ガイドによる約2時間のまちあるき(P10参照)
- ※古い町並み・重要文化財 ※色々なコースがある ※お好みで和文化体験のオプションも



米子まちなか観光案内所

- ※城下町米子観光ガイド ※お土産も充実
- ※「米子城の鯨」は人気

米子市灘町1-19 TEL.0859-21-3007



しょうじ

小路めぐり

- ※400年前からの町割り
- ※至る所に小路が点在 ※約100カ所
- ※「こみち」じゃなくて「しょうじ」



加茂川・中海遊覧船

- ※米子城の外堀 ※運送路として活躍 ※約50分の船旅 ※カモメの餌やり
- ※水の上からの景色 ※ダイナミック ※サンセットクルージング
- ※夕日もきれい ※4月は「さくら船」

米子市中町 TEL.090-6837-2731 (船頭 住田)

寺町通り

- ※全国でも珍しい
- ※9つのお寺が横並び ※お寺銀座
- ※それぞれ異なる建築様式
- ※仏教建築 ※仏教美術
- ※静寂と厳粛 ※心が整う
- ※米子城築城時の北側を守る陣地



城下町さんぽ



地蔵さん巡り

- ※日本遺産 ※地蔵信仰 ※「札打(ふだう)ち」
- ※珍しい風習 ※札を順番に貼って歩く
- ※26のお地蔵さん ※願いそれぞれ
- ※長寿・学業・交通安全・商売繁盛
- ※コンプリート ※8月23日加茂川まつり



町家めぐり

- ※職住一体型の住居
- ※江戸・明治・大正・昭和(戦前)に建てられた
- ※他の地域に見られない独特の形式
- ※豪快な吹き抜け ※茶室も多い
- ※敷地に合わせ多彩な造り
- ※米子城の材木も転用?

市街地 周辺 マップ



モデルコース1 ぶらっとよなご城下町めぐり (半日コース)

米子駅

アートな散歩道、
彫刻ロードを歩きながら
(徒歩20分)



米子駅

- ※山陰鉄道発祥の地
- ※1902年(明治35年) ※境港～大山
- ※蒸気機関車の車軸
- ※客車のモニュメント

米子城跡 (往復約30分)

山頂まで約15分のプチ登山
頂上から見る景色は絶景

(徒歩20分)

山陰歴史館 (30分)

米子市の歴史と繁栄を知ったら、
町歩きがさらに楽しく

(徒歩10分)



岡本一銭屋

- ※駄菓子 ※昔ながらのおもちゃ
- ※なつかしい ※手の中の小銭
- ※子どもの頃へタイムトリップ

加茂川・中海遊覧船 (約50分)

船上からの町並みと、
中海のダイナミックな景色を

(徒歩10分)

城下町町並み散策 (30分)

商人の町として栄えた
米子の魅力を発見

(バス5分)



後藤家住宅

- ※江戸時代 ※海運業
- ※廻船問屋 ※国の重要文化財
- ※重厚な造り ※往事の繁栄

米子駅

モデルコース2 さくっとよなごまちなか散策 (半日コース)

米子駅

(タクシー10分)



米子まちなか観光案内所

ガイドの案内でまちなか散策
(2時間)

城下町米子観光ガイド

[歴史まち歩きコース]

料金:1,000円/時間/人～

お問い合わせ

一般社団法人米子観光まちづくり公社

■米子市灘町1丁目19

■TEL 0859-21-3007

■<http://yonago-tourism.com/>

①海に浮かぶ天空の城
米子城跡コース

②加茂川・中海遊覧船コース

③城下町満喫コース
(町屋・商屋・地蔵)

④寺町銀座コース

米子まちなか観光案内所

(徒歩15分)



山陰歴史館 (30分)

米子市の歴史と繁栄を知ったら、
町歩きがさらに楽しく

(バス5分)

米子駅



皆生温泉
エリア



全国的にも珍しい海から湧く温泉「皆生温泉」。別名「塩の湯」と呼ばれ、保湿&保温効果に優れ、美容効果ありと評判です。夏には海水浴やシーカヤック、バナナボートなどで賑わい、温泉と海水浴が同時に楽しめる国内でも数少ない温泉地です。発見から100年以上経つ今も豊富な湯量は衰えず、山陰随一の温泉街として発展を続けています。



皆生温泉・皆生温泉海水浴場

- ※海に湧く湯 ※珍しい ※漁師が偶然発見 ※塩の湯 ※皆、生きる ※湧出量は鳥取県内一
- ※タラソテラピー ※日本の夕日・朝日100選 ※日本の渚100選 ※日本の白砂青松100選
- ※都市景観100選 ※温泉街の目の前 ※宿から水着 ※日本の水浴場88選 ※ライフセーバー常駐



皆生温泉神社

- ※皆生温泉の氏神様 ※祭神は大国主命
- ※医療・薬・縁結びの神様
- ※健康・長寿招福 ※ひっそり鎮座



花風の足湯

- ※観光センターの前庭 ※四季の花々を眺めながら
- ※もちろん無料 ※交流の場
- ※足湯は2つ ※潮風の足湯は皆生海浜公園の中

ACTIVITY



YOGA体験

- ※7月～8月開催 ※皆生海岸
- ※ビーチでヨガ ※上は空、前は海
- ※心と体を自然の中で癒やす
- ※疲れ吹き飛ばす
- ※自分に向き合う ※瞑想



皆生・日野川SUPツアー

- ※4月～11月開催 ※スタンドアップパドル
- ※お子様からご年配の方まで
- ※体力必要なし ※バランス感覚が重要
- ※インナーマッスルの強化
- ※シェイプアップ効果
- ※楽しみながらエクササイズ
- ※のんびりクルージング ※9:30～と14:30～



サイクリング・ポタリング

- ※海辺の自転車散歩 ※約1時間
- ※ガイドが案内 ※皆生のトリビア
- ※市内を巡るコースもあり
- ※こちらは約3時間・約22km



海上散歩シーカヤック

- ※4月～10月開催
- ※インストラクター
- ※初心者OK
- ※小さな子どももOK
- ※一日コースは組合加盟旅館の入浴券付き

ご予約・お問い合わせ

皆生温泉旅館組合 TEL 0859-34-2888



淀江
エリア



「水と緑と史跡のまち」淀江町は、大山を背景に日本海を眼前に望む豊かな自然に抱かれ、悠久の昔からの歴史と文化の香りあふれる古代ロマンを体験できる町です。重要な遺跡・遺物が残されていると同時に大山の山懐に長い年月蓄えられた伏流水・湧水が、随所にわき出る名水の郷でもあります。



ひよし 日吉神社

- ※神幸神事「よいとまかせ」(5月3日)
- ※参道と列車が交差 ※不思議な光景
- ※御祭神は全21神 ※境内社は全5社
- ※そこかしこに神使が鎮座
- ※猿の石像
- ※赤ちゃん泣き相撲(10月17日)

米子市淀江町西原767
TEL.0859-56-2152

伯耆古代の丘公園

- ※弥生時代の暮らしを体験
 - ※推定2,000年前の古代ハス ※大賀ハス
 - ※40種類 ※ハスは早朝に開花
 - ※見頃には早朝開園 ※前方後円墳
 - ※密集度では全国有数 ※古の暮らしを想像
- 米子市淀江町福岡1529 TEL.0859-56-6817



ほんぐう 本宮の泉

- ※日量30,000トンを湧出
- ※因伯の名水
- ※亜熱帯植物クリハランの
県西部唯一の自生地
- ※ニジマスも泳ぐ

米子市淀江町本宮



あま まない 天の真名井

- ※真名井は「神聖な井戸」
- ※その中でも最上級の敬称
- ※環境省名水100選
- ※日量2,500トンの湧出量
- ※茅葺きの水車小屋 ※里山風情
- ※川の中に生える梅花藻
- ※食事処や水汲み場

米子市淀江町高井谷



かみよどはくほう 上淀白鳳の丘展示館

- ※白鳳期(飛鳥時代後期) ※国内唯一古代寺院の金堂内部を原寸大復元
 - ※国内最大級の仏教壁画 ※弥生時代の絵画土器 ※貴重な文化財 ※1300年前の世界へご招待
- 米子市淀江町福岡977-2 TEL.0859-56-2271



鳥取県立 むきばんだ史跡公園

- ※国指定史跡 ※弥生時代の大集落跡
- ※国内最大級 ※吉野ヶ里遺跡より広い
- ※火おこしや勾玉づくり ※古代体験

西伯郡大山町妻木1115-4
TEL.0859-37-4000



石馬

- ※本州で唯一
- ※国指定重要文化財
- ※天神垣神社で保存
- ※石馬大明神
- ※普段は非公開
- ※九州には数多
- ※九州との関係
- ※多くの謎



弓ヶ浜
エリア



美保湾と中海に挟まれた弓ヶ浜半島の東側には、約20kmにわたって弓のように弧を描く海岸線が続いており、青い海と奥にそびえる大山との雄大なパノラマを楽しむことができます。夏には辺り一面が夜の闇に包まれる時、水平線の向こうに淡い幻想的な光が浮かび上がります。これが、山陰の夏の風物詩、イカ釣り漁船の漁り火で、砂浜に立ちつくしてしまいそうな光景が視界を包みます。



米子水鳥公園

※コハクチョウの日本南限の集団越冬地 ※年間約130種類の野鳥が飛来
 ※国内で確認される鳥類の36%を記録 ※観察会と自然教室 ※季節のプログラム
 ※コハクチョウは市の鳥 ※ラムサール条約
 米子市彦名町新田665 TEL.0859-24-6139

アジア博物館・井上靖記念館

※アジア大陸文化の粋 ※アジア諸国との交流の歴史
 ※17・18世紀のベルシャ錦2000点以上 ※ゲル
 ※郷土ゆかりの文豪 ※書齋再現 ※浜かすり制作展示
 米子市大篠津町57 TEL.0859-25-1251



とみます 富益神社

※開運八社巡り ※縁起の良い名前の神社巡り
 ※「富が益す」 ※道の左右に鳥居
 ※開拓者によって祭られた
 ※芋代官碑 ※五穀豊穡 ※開運成就
 米子市富益町936



とっとり自然環境館

※とっとり次世代エネルギーパーク
 ※本州有数のメガソーラー
 ※環境教育施設 ※ロボット「Pepper」
 ※お仕事探検ツアー ※ワークショップ
 米子市大崎3421-9 TEL.0859-21-8533



あわしま 粟嶋神社

※187段の石段
 ※祭神は少彦名命(すくなひこなのみこと)
 ※八百比丘(はっぴやくびく)さん
 ※不老不死伝説 ※延命長寿の神
 ※神社の森は県の天然記念物

米子市彦名町1404 TEL.0859-29-3073



ちゅうかい 中海フルーツパーク

※いちご狩り体験
 ※鳥取県の新品種「とっておき」は
 運良ければ出会える ※ハウス6棟18,000株
 ※40分食べ放題 ※完全予約制
 ※営業は火・水・土 ※5月中旬頃まで
 米子市彦名町新田(米子水鳥公園横)
 TEL.080-2921-4083

弓ヶ浜エリア

旅の楽しみのひとつはその土地の食。鳥取県は海・山・里の豊かな自然環境に恵まれた新鮮な食材の宝庫。海の幸、山の幸をふんだんに使った料理や旬の果物、おいしいスイーツや地酒など、旅の思い出のひとつに“美味しい”が刻まれること間違いなしです。



松葉ガニ

※ズワイガニ ※成長した雄 ※11月上旬～3月
 ※蟹取県 ※鳥取を代表する冬の味覚
 ※トップブランドは五輝星(いつきぼし)
 ※初競り1枚200万円はギネス認定



モサエビ

※幻のエビ ※猛者海老 ※地元ならではの
 ※あしが早いから県外への出荷はあまりない
 ※甘エビ以上の甘み ※塩焼きがー押し



白イカ

※鳥取を代表する海の幸 ※初夏から秋
 ※ケンサキイカ ※新鮮なものは透き通っている
 ※甘みが強い ※濃厚な味わい
 ※日本海沖には漁火



いわがき 岩牡蠣

※究極の夏の味覚 ※13cm以上は高級品
 ※夏輝(なつき) ※全て素潜り漁
 ※生食が最高 ※肉厚でクリーミー



さば 鯖寿司

※肉厚の鯖 ※極上の昆布 ※ハーモニー ※米子名産
 ※伝統 ※手作業 ※味付けは門外不出 ※著名人にもファン
 ※テレビ番組でも絶賛 ※飽きない美味しさ ※売り切れ必至



いただき

※郷土料理 ※田舎めし ※油あげの中にごはんや野菜
 ※おふくろの味 ※テレビや雑誌でも紹介
 ※「頂く」という感謝の気持ち ※大山の山の形
 ※別名のこのめし ※おいなりさんとは違う



鳥取和牛

- ※5年に一度「全国和牛能力共進会」で肉質日本一
- ※口どけや香りのよさが特徴 ※全国のトップシェフもお気に入り
- ※オレイン55 ※全国のブランド和牛の始祖牛「気高」号 ※鳥取系



二十世紀梨

- ※全国で約半分の生産量 ※青梨
- ※水分多め ※酸味と甘さのバランス
- ※シャキシャキの食感 ※海外にも輸出
- ※“二十一世紀”にはならない



きたろう 輝太郎

- ※鳥取県生まれ ※甘柿の新品種
- ※まだ全国では希少
- ※大玉で高い糖度
- ※鳥取柿のトップパッター
- ※高い糖度 ※黒い目玉

白ネギ

- ※西日本有数の産地 ※周年栽培
- ※約10種類の品種を使い分け
- ※米子市のイメージキャラクター「ヨネギーズ」
- ※白ネギグッズ



どらやき

- ※米子は生産量世界一 ※1日約40万個
- ※どらやきのまち米子 ※氷温熟成
- ※60日間日持ち ※4月4日は「どらやきの日」
- ※どらやき神社 ※武蔵坊弁慶が発明？



かみだい 海に降る雪 上代

- ※皆生温泉オリジナルの日本酒
- ※純米大吟醸 ※濁り酒
- ※度数18% ※発泡性 ※やや辛口
- ※毎年数量限定販売
- ※旅館の若手中心に製造
- ※田植えから収穫、日本酒仕込みまで
- ※大人気商品 ※土産に最適



地酒

- ※名水どころの銘酒
- ※珍しい酒米
- ※鳥取県原産の「強力」
- ※個性豊か
- ※純米酒王国
- ※生産比率は1/3
- ※飲み過ぎ注意

日帰り温泉

米子には、気軽に立ち寄れる多彩な日帰り温泉がたくさん。さまざまな趣向を凝らした、バラエティ豊かなお風呂が楽しめます。



日帰り温泉オーシャン

米子市新開3-2-46 TEL.0859-23-0303

おーゆ・ランド

米子市皆生温泉1-18-1 TEL.0859-31-2666

皆生ホテル 汐の湯

米子市皆生温泉4-21-1 TEL.0859-35-0006

淀江ゆめ温泉

米子市淀江町福岡1547 TEL.0859-56-6801

湧くわく天然温泉ラピスパ

米子市淀江町淀江2-38 TEL.0859-56-1111

入館料、営業時間、休館日等、施設によって異なります。

飛行機、列車、高速道路網と、交通の要衝である米子市は、山陰観光の拠点です。周辺地域には、自然、歴史、芸術、漫画アニメなど魅力的なコンテンツが盛りだくさん。米子市を起点に旅のプランを組めば、西に東にさまざまなタイプの観光が快適にかなえられます。



神楽殿

① 出雲大社

- ※だいこくさま ※縁結び
- ※10月は「神在月」 ※八百万の神様
- ※国譲り神話 ※二礼四拍手一礼

出雲市大社町杵築東195
TEL.0853-53-3100



② 松江城

- ※国宝指定 ※国宝5城のひとつ
- ※現存する12天守のひとつ
- ※唯一の正統天守閣 ※1611年築城 ※千鳥城

松江市殿町1-5 TEL.0852-21-4030



③ 堀川遊覧

- ※松江城を取り囲む堀川 ※約50分の周遊
- ※秋は夜間運航が幻想的 ※冬は名物のこたつ船
- ※橋を潜る時には体をかがめて

TEL.0852-27-0417



白砂青松庭

④ 足立美術館

- ※横山大観 ※北大路魯山人 ※5万坪の日本庭園
- ※庭園もまた一幅の絵画 ※海外からも人気
- ※『ミシュラン・グリーンガイド・ジャポン』で山陰唯一の三つ星
- ※米国の日本庭園専門誌で16年連続日本一(平成31年現在)

安来市古川町320 TEL.0854-28-7111



ゆうしえん

⑤ 由志園

- ※年中ぼたん
- ※山陰最大級の池泉回遊式日本庭園
- ※1万坪 ※郷土料理
- ※出雲地方の風景を模して造園

松江市八東町波入1260-2
TEL.0852-76-2255

⑥ 水木しげるロード

- ※約800mの通り
- ※177体の妖怪ブロンズ像
- ※妖怪神社
- ※ここだけの鬼太郎グッズ
- ※キャラクターとの写真撮影
- ※ライトアップで夜も楽しい



©水木プロ



©水木プロ

境港市JR境港駅から水木しげる記念館まで
TEL.0859-47-0121(境港市観光案内所)

⑦ 水木しげる記念館

- ※境港市出身の漫画家
- ※独創的な水木作品の世界
- ※妖怪ワールド
- ※水木先生の仕事部屋を再現
- ※5カ国語対応の音声ガイド

境港市本町5
TEL.0859-42-2171





だいせん

⑧ 大山

- ※標高1,709m ※中国地方最高峰 ※日本100名山
- ※日本百景 ※国立公園 ※四季折々の楽しみ
- ※西日本最大級の天然ブナ林



大山登山・トレッキング

- ※標高差約930m
- ※一木一石運動
- ※準備は拔かりなく
- ※ダイセンキャラボク群生

©一般社団法人大山観光局



ダウンヒルサイクリング

- ※クロスバイク ※山を駆け下りる
- ※田舎道コース ※ロングコース
- ※林道コース ※お好みのルート



ブナの森が育む名水

- ※命の水
- ※この水のおかげで
- ※米も野菜も魚もおいしい



かきかけとあげ

鍵掛峠の紅葉

- ※南壁 ※ブナ林の絨織
- ※見事な紅葉 ※絶景ポイント
- ※カメラマンたくさん
- ※新緑も格別 ※まるで絵画



ウィンターリゾート

- ※西日本一の規模
- ※海が見えるグレンデ
- ※最長滑走距離1600m
- ※ナイターも ※スノーシューウォーク
- ※ネイチャースキー



だいせん

⑨ 大山まきばみるくの里

- ※牛乳にこだわった料理 ※ソフトクリームは必食
- ※バーベキュー ※アイス作り体験
- ※牛の放牧 ※冬はclose

西伯郡伯耆町小林水無原2-11 TEL.0859-52-3698

あか い い わ ⑩ 赤猪岩神社

- ※古事記 ※真っ赤に焼いた大岩で
- ※大国主が命を落とし
- ※母の愛と二人の女神の力で生き返った
- ※「再生神話」の地
- ※「受難」「再生」「次なる発展への出立」の地
- ※日本唯一の「よみがえり」の神社

西伯郡南部町寺内232
TEL.0859-30-4822(南部町観光協会)



か も ち ⑪ 金持神社

- ※日本でここだけの縁起のよい名前
- ※金運・開運祈願 ※多くの参拝者
- ※宝くじ当てたい
- ※チャンチンの木 ※県内ではここ1本

日野郡日野町金持74
TEL.0859-72-0481(神社札所(売店))
0859-72-2101(日野町観光協会)



⑫ とっとり花回廊

- ※日本最大級のフラワーパーク
- ※フラワードーム
- ※1周1kmの「展望回廊」
- ※水上花壇 ※季節の花々
- ※メインフラワーはゆり
- ※ライトアップもきれい

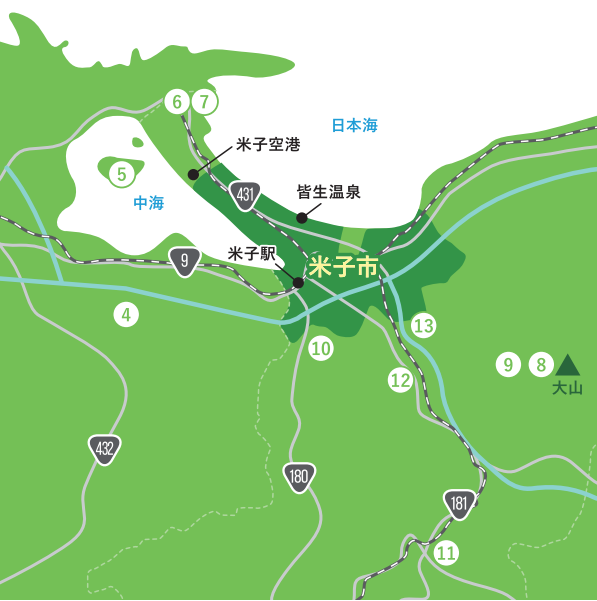
西伯郡南部町鶴田110
TEL.0859-48-3030



う え だ し ょ う じ ⑬ 植田正治写真美術館

- ※世界的な写真家・植田正治は鳥取県出身
- ※Ueda-Cho(植田調)
- ※約12,000点所蔵
- ※世界最大規模のカメラレンズ
- ※逆さ大山 ※設計は高松伸

西伯郡伯耆町須村353-3
TEL.0859-39-8000



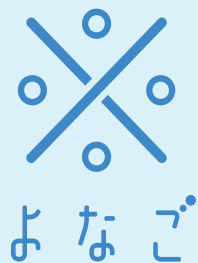
— 米子市周辺の見どころスポット —



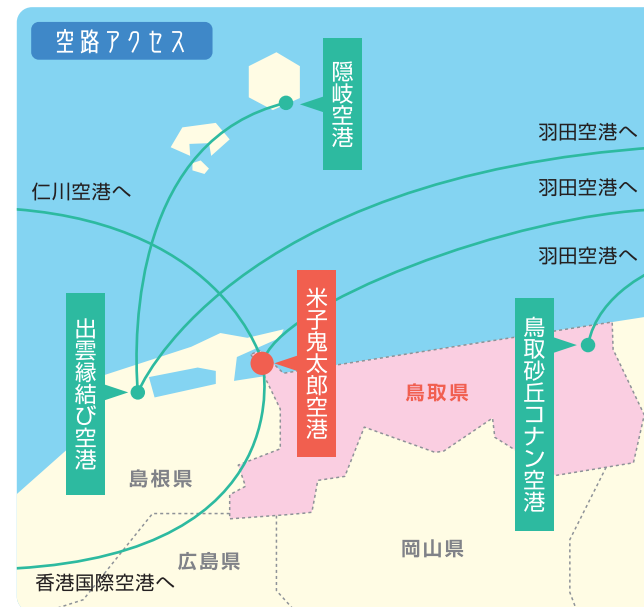
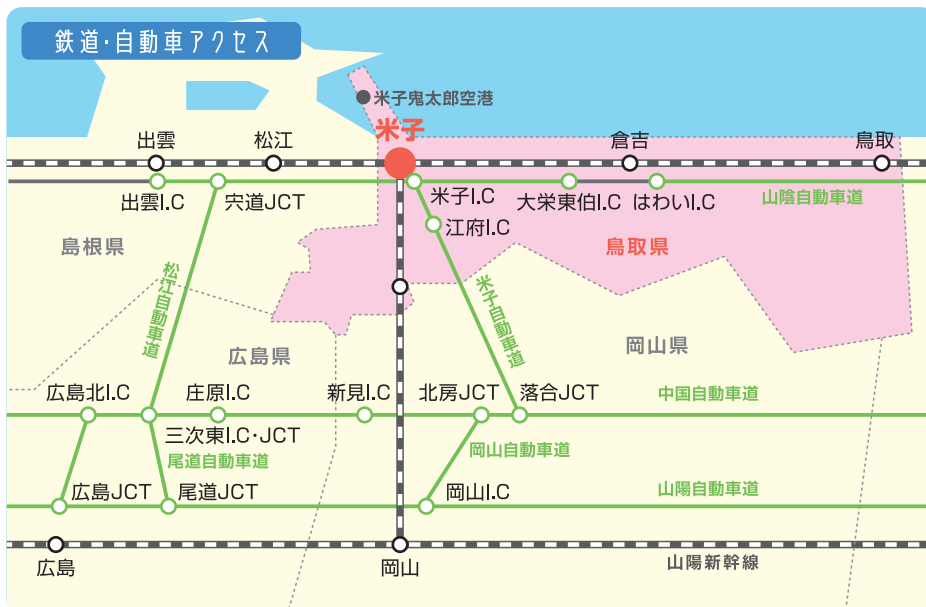
よなご

米子市周辺広域マップ





よなご
米子市への
アクセス



電車でのアクセス

東京	新幹線[約3時間20分]	岡山	特急やくも[約2時間]	米子
東京	寝台特急サンライズ出雲[約11時間]			
名古屋	新幹線[約2時間]	岡山	特急やくも[約2時間]	
新大阪	新幹線[約40分]	岡山	特急やくも[約2時間]	
岡山			特急やくも[約2時間]	
広島	新幹線[約50分]	岡山	特急やくも[約2時間]	
福岡	新幹線[約2時間]	岡山	特急やくも[約2時間]	

高速バス・定期観光バス

東京	約10時間45分	米子
名古屋	約7時間5分	
大阪	約3時間35分	
京都	約4時間15分	
岡山	約2時間25分	
広島	約3時間25分	
福岡	約8時間20分	

飛行機

2019年3月1日現在

東京(羽田)	約1時間20分 全日空	米子
ソウル(仁川)	約1時間40分 エアソウル	
香港(香港国際)	約3時間30分 香港航空	

自動車

吹田 I.C.	約3時間(中国自動車道～米子自動車道経由)	米子
岡山 I.C.	約1時間50分(岡山自動車道～米子自動車道経由)	
広島 I.C.	約1時間55分(松江自動車道～山陽自動車道経由)	
出雲 I.C.	約1時間(山陰道経由)	

米子市国際観光案内所

(JR米子駅構内)

●無休 ●9:00～18:00

米子市内の観光はもちろん、周辺観光情報もたくさんご用意して皆様のご利用をお待ちしております。交通機関などのお問い合わせもお気軽にどうぞ。

●お問合せ先 0859-22-6317

米子市観光情報ポット

米子市観光協会(米子市役所第2庁舎3階)
問合せ先/0859-37-2311 www.yonago-navi.jp

皆生温泉旅館組合(米子市観光センター内)
問合せ先/0859-34-2888 www.kaike-onsen.com/

米子空港総合案内所(米子空港内)
問合せ先/0859-45-6123 www.yonago-air.com/

米子市経済部文化観光局観光課
問合せ先/0859-23-5211 www.city.yonago.lg.jp/kankou/

レンタカー情報

■ 駅レンタカー西日本	0859-34-1140
■ トヨタレンタカー	0859-34-5553
■ 日産レンタカー	0859-34-4123
■ ニッポンレンタカー	0859-32-0919
■ タイムズカーレンタル	0859-38-3353
■ オリックスレンタカー	0859-37-2686
■ 北条レンタカー (マイクロバス・ワゴン車専門)	0859-32-0550

米子市内の観光は、便利でおトクな循環バスがオススメ!



山陰歴史館など米子市中心部を巡ります。
だんたんバス
●米子市を出発し市街地を循環します。
●料金/1回150円



古墳群周辺など淀江地内を巡ります。
どんぐりコロコロバス
●淀江駅を出発し淀江地内を循環します。
●料金/1回150円(日曜、祝日運休)

問合せ: 米子市交通政策課 / 0859-23-5274



海に臨む天空の城

米子市 観光課 TEL 0859-23-5211

〒683-0067 鳥取県米子市東町161-2

